

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2020年2月18日

商工中金

中小製造業の技術や技能を受け継ぎ、企業価値向上を図る 株式会社技術承継機構様を金融面からサポート

商工中金は、事業承継に悩みを抱える中小企業の皆さまを、関係機関や地域金融機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（本店営業部）は、株式会社技術承継機構様（本社：東京都中央区、代表者：新居 英一様）が出資するSPCに対し、埼玉縣信用金庫と協調して、株式会社豊島製作所様（本社：埼玉県東松山市）の事業を承継するために必要な資金の一部4億5,000万円（埼玉縣信用金庫5,000万円、商工中金4億円）を融資しました。

同社は、中小製造業の技術や技能を受け継ぎ、維持発展させることを目的として設立された企業です。IPOや株式譲渡を前提とする一般的なファンドと異なり、事業基盤が確立している中小企業のグループ化やIT化により、事業者間の仕入れ・販売機能の共通化や生産工程の自動化等を行い、企業価値向上と地域雇用の維持に取り組んでいます。

今回、同社は、プロジェクトの第一弾として、後継者不在に悩む自動車部品や化学材料を製造する豊島製作所様をサポートするため、事業承継のスキームを検討していました。

商工中金は、創業間もない同社に対し、今後の円滑な事業展開を視野に、SPCを利用した事業承継スキームを提案しました。また、協調行である埼玉縣信用金庫とも、綿密な事業性評価を形にしたVレポートを共有するなどして、本プロジェクトに必要な資金を協調して融資しました。本件を通じ、技術の承継、地域雇用の維持、社名の存続など、後継者難の中小企業の存続を支える同社の取組みを後押ししました。

商工中金では、事業承継スキームの構築から課題解決策のご提案、後継者の育成まで、地域の中小企業の事業承継を積極的にサポートしてまいります。

【株式会社技術承継機構様の概要】

所在地	東京都中央区日本橋1-12-11
代表者	新居 英一様
資本金	3,500万円（準備金含む）
従業員数	8名（2019年12月現在）
設立	2018年7月
業種	機械、電子機器等の製造・販売



【豊島製作所様が製造する自動車部品】